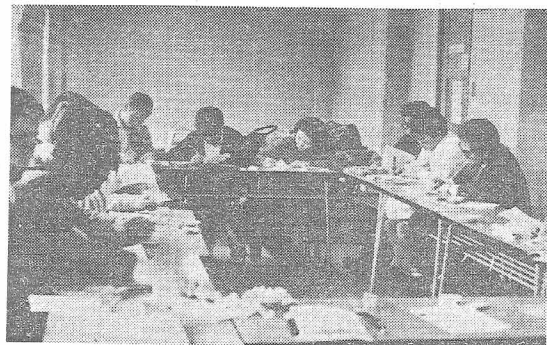




昨年度の関東・東京ブロック研修会の風景（東京・OMYCで）

研修の夏を迎える

全国十一会場で実施へ

今年の課題解決をめざす

本運動が現在の活動をする中で、具体的問題あるいは具体的な事項を研究・研修・討議するための事が、七月から九月の旬に於てつききり実態する。一つは「全国組織」広報者会（支部）、他の二つは諸地方各地で開催するブロック別別開研修會である。全國組織・広報者會は、今年度方針の中の①②③④、金部、支部分、増加の組織拡大のための具體的推進策第四點である目的で行なわれる。「ブロック別開研修會」は、同方針の中の⑤組織強化に焦點をおく組むのであると、研究者が団体として成果を修めることが、全國同志の聲に基いて決定された今年度の目標達成さるべきである。（関連記事参照）

組織拡大の成否をかけて

全国組織、広報委員会は、全国の各ブロックに一名か二名の範囲で任命されている「組織委員」と「広報委員」を中心として、中央常任委員、中央委員、本部総務部長、勤の内幕、成果を基にして、年度

期待に応える強い組織に

[illegible]

張主
全國學生大会に期待する

下で長かった。この支那のウップンを思いながら発散させた。今、全国の支部では、例年山や海でキャンプやハイキングを実施し会員の体力増強に努めてきた。今年も全国の会員がこぞって山海に出かけ自然の恩恵を存分に受けて欲しい。

欠ける面
四角い面

に成長し

事業計画など決定
方針のない変則事態づく

中野少団員と結納協議は去る八月十八日、日本青年館第五会議室において昭和四十九年度第一回委員会を開じ、今年度の事業計画、予算などを決定し、役員については幹事委員長、副委員長二名、常任委員長四名、監査、若選任した。常任委員長は派遣団員の事情保留、事務局長についても決定が待たれるようになつた。

全国組織・広報委員会に結集を

(愛媛青年連盟)
 若者達と云へてゐる
 われわれの友愛運動について、組織は生でございませう。友愛精神は神様、伝へられて行く若者の心の中に結ばれては、運動の成度ばかり期待できません。若者の中には残念な、進歩者にも見えますが、友愛が定められています。それが、友達の組織を伸ばし、活動の充実をは、進歩を価値あるものに高めて行かぬ（？）になるからでございます。それに、若者の要求を知り、答えて行くこととです。そして若者の心に、くひなく行かなくてはなりません。

現在、われわれが行なっている職、広瀬浩治君を点検し、今後とも取り組んで行くか？今年度活動助成金の目標達成のために、本部役員の名知を願ひしよう。

◇開催要旨◇

ときき　七月十七日(土)二十八日(日)

ところ　千葉青少年センター(原宿区赤坂車道線)
 対象　全国総振興会・広媛協会・中央責任委員会
 経費　金部本部負担(食交費別)

組織委員長 廣川　敏
 広報委員長 甲田　恭一

直言

直言
 ◆今日の新聞記者は選挙の關係に於いて、大活躍した。時時刻刻變化する開票結果が映し出れるテレビジョンに、これほど早い一秒を見ようとする競争をする處があるのと思ふ。驚異する處が過ぎた。第三コーナーをのりましてこの筆祖をシビレニダて予想にはない。数時間後、開選の結果が出るまで、日本を全國に金でついでて、日本を大騒ぎである。

クレーテンホーフ・
カレルギー全集
全9巻完結！ A5判各一、〇〇〇円

- | | |
|---|---|
| 1 | バン・デン・ホッフ・人・思想・行動
鹿島守之助訳編 |
| 2 | ヨーロッパ異邦ヨーロッパの統制ヨーロッパにおける女性の使命・他 鹿島守之助・浜津葉一訳 |
| 3 | 実践的理想主義 倫理と超倫理／人の戒律 鹿島守之助訳 |
| 4 | 物質主義から人の離脱
技術による革命 鹿島守之助訳 |
| 5 | ヨーロッパの三つの魂 悲愴なヨーロッパ／ゼントルツバ／鹿島守之助訳 |
| 6 | 自由と人／友愛の世界革命／戦争／平和と／鳩山一郎・鹿島守之助・深澤謙一訳 |
| 7 | 回想録 鹿島守之助訳 |
| 8 | 第一回鹿島平和賞受賞記録
美の国 鹿島平和研究所編・鹿島守之助訳 |
| 9 | 世界的勢力としてのヨーロッパ・他 鹿島守之助訳 |

クレーデンホーフ
光子伝
木村毅著
一、〇〇〇円



島鹿 一八歳でオーストリア貴族へ嫁した明治の女、光子は七人の子の母として三二歳で夫と死別。「ヨーロッパ共同体」の魂を育てたこの母と子の物語りは、すべての人びとを感動させるにちがいない。

ブロック別研修会

会員に充実感をあたえる組織へ

と事前の打ち合わせを経て協議した。同研修会の準備は、本部署事務局で進められ、その実施準備を促すためには、

①今年度のブロック別の研修会で取り上げる研修事項は、先の諸大会で決定されたもの、つまり、②大友は、定例の研修を深める、③新年度方針の浸透を図る、④ブロックの支部分会、支部、相対の組織としての協力を作る、⑤組織者の基本を修得する、⑥研修解決の策を研究機関に出し、⑦現任、各組の筆名宛に、⑧以上、各組のかかえらるる課題を承認する。



組織・広報、一体の活動を目ざし

委員長(森田義典)と田中恭広
委員長(森田義典)委員長、友
副委員長(森田義典)と各局長を中
心とする。③森田義典と④森
田義典と⑤森田義典と⑥森
田義典との連関の四点である。
①森田義典の代表は、見下す
る。

会費20%増、職員費30%増
の対策として、全一、一連新増成
支連連会会費の目録を主眼
とする。この委員会においても
組織の現状を研究、討議の
第一歩である。

組織部は、各組織委員会に本
部から送る「リポート」を
一連新増成の代表は、見下す
る。

であるが、案内状は支部
各組織への案内・参加要請、予算

作爲の「重宝」は、一言は受取、進行、参加者世話をして
愛び、
案内・日程・会場・交通案内・参
加費・持ち歩き意識・担当者の
祖先伝をいふ趣意、記してい
けるならば、最良にしてゐる
は、住所・電話番号を入する
出は、ガキでなく、離実な
るべきによります。
参加者は、政長・事務局

手書きの「本振替用紙」に
自分の「本振替用紙」を
○印を陳べてその「復
費・会議室・備品・燃料料
者の通算・連絡・事務書
を詳細に訂正し、事務書
の本題は、この手紙とい
もに当り、本部からのの
が指金を持って行てく
る。つまりが事柄、
送られる。負担が

第 1 日 17	
----------------	--

18	集合・受付・オリエンテーション
19	食事など
20	研修Ⅰ(本部資料)
21	
22	
第2日	
8	
9	研修Ⅱ(本部資料)
10	
11	研修Ⅲ(その他)
12	昼 食
13	まとめ・反省・解散
14	

部の広報活動、対外的広報・宣伝の方策が検討される。

三、機構確立

四、組織と広報宣伝の連携

今回、初めての試みと組織委員会と広報委員会を

本報の編輯部、宣傳部長、基幹とする組織、大衆運動を固めるものとするのが、本連盟の現任として最要課題の一つである。

中央執行委員長、中野實委員、中央常員、本部各部長、員、組織、民族等の特別委員會、さらに各部委員會、支部

開陳するところとしたのは、盟とする「大衆運動」と「青年化」の普及も基本的活動であり、又西輪としての運動を開始してからである。

阿部が相手を、補充・行なつて國運につけたる密接に關連づけられたものである。このことによって、盛

地区などの指定部が、それぞれの機能や用途、役割等を全うするには、なにか、そのために、指示や調整が適切に、正確に要するルートを確立し、そこを操作したシステムを、確実に用いることで、倉庫が充分な力を発揮し得るのではないかと、私は考えています。

発行／A5版32P／〒五五
推進協議会発行／新書
P／〒七〇円／青少年

[illegible][illegible][illegible]

青年意識調査レポート・世
若年の総経理が、対策
発行の「A4版定価五〇四
円印刷」一五二万部刊行
年十月に、世界一ヶ国の
に對して総経理府定めた
青年意識調査の結果を告

ティ、これについて。
◆中野連ニース No.7 / 中央
少年団連絡協議会 / 日
版二・五五〇 / 今号の
イマは「青年と人口」。関係
合の世界人口百年目標達成方
と具體的行動を討議するため
「青年人口問題」の作業部

友愛新聞は

- 一北の友、南の友が語らう場。
- 一みんなが作り、みんなが主張する。
- 一正しい世界観を育み心豊かな青年を創る。

自由のための革命が立往生、平等のための革命が失敗した後を受けて、今や国家と国民の間、階級と階級との間に橋梁を架し、そして彼らの全部に対して自由なる人間が四海を渡ることの福音を伝えるであらう。——

申込先 友愛編集局宛
 会員以外の方でも年間400円の購読料で新
 聞購読会員になれます

春夏秋冬北海道の旅情を一層深かめる
小樽市朝里川温泉にあり、特に夏のハイ
キング、秋の紅葉、冬は白樺林とスキ
ーと山の趣がある。施設は、民間版青年の
家として利用さる。

青年の家 北海道友愛山荘
TEL 0134 (54) 7360
一泊二食 1,500円で各種研修施設あり

全山が巨岩と怪岩によって形成されている王子ヶ岳は、瀬戸内海国立公園に含まれ、眼下に瀬戸内を望む。そこには美しい波川海岸、鷲羽山の展望は格別で、四国への足場としても便利です。

王子ヶ岳友愛山荘
TEL (0864) (77) 8070

